

【大学間協定留学】 留学報告書

| 記入日 | 2025年1月9日 |
|--|---|
| 明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等 | 商学部 |
| 留学(渡航)した時の学年 | 3年生 |
| 帰国年月日 | 2024年12月23日 |
| 明治大学卒業予定年月 | 2027年3月 |
| 留学先大学について | |
| 留学先国 | 韓国 |
| 留学先大学 | 漢陽大学(日本語名) 한양대학교(現地言語名) |
| 現地使用言語/ 授業使用言語 | 韓国語 / 韓国語 |
| 留学期間 | 2024年2月～2024年12月 |
| 留学先大学で在籍した学年 | 3年生 |
| 留学先の所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 社会科学部メディアコミュニケーション学科 現地言語での名称: 사회과학대학 미디어커뮤니케이션학과 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他: |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他: |
| 学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬 | 1 学期: 3月上旬～6月下旬 2 学期: 9月上旬～12月下旬 3 学期: ~ 4 学期: ~ |
| 学生数 | 約 17000 人(ソウルキャンパス) |
| 創立年 | 1939 年 |

| 留学費用 | | | |
|-------------|---------------|---------------|---|
| 留学費用項目 | 現地通貨 (ウォン) | 日本円 | 備考 |
| 授業料 | | 円 | 交換留学のため、留学先への授業料免除 |
| 宿舍費 | 10,200,000 | 約 1,100,000 円 | コシウォン(保証金含む) |
| 食費 | 5,000,000 | 約 540,000 円 | |
| 図書費 | 100,000 | 約 10,750 円 | 教科書、参考書代 |
| 学用品費 | | 円 | 特になし |
| 携帯・インターネット費 | 399,000 | 約 43,000 円 | |
| 現地交通費 | 550,000 | 約 60,000 円 | 기후동행카드使用、旅行などの交通費含む(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費 | 100,000 | 約 10,750 円 | |
| 被服費 | 1,000,000 | 約 108,000 円 | |
| 医療費 | 0 | 0 円 | |
| 保険費 | 約 1,050,000 | 112,905 円 | 形態: 明治大学で加入が義務付けられているもの(東京海上日動火災保険株式会社) |
| 渡航旅費 | 約 780,000 | 84,050 円 | |
| ビザ申請費 | 0 | 0 円 | なし |
| 雑費 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| 合計 | 約 19,200,000 | 2,069,455 円 | 概算 |

渡航関連

| 渡航経路 |
|--|
| <p>往路 出発地:羽田空港 目的地:金浦空港 経由地:</p> <p>復路 出発地:金浦空港 目的地:新千歳空港 経由地:羽田空港</p> |
| 渡航費用 |
| <p>① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:</p> <p>② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:アジアナ航空 料金:38,070 円 復路 航空会社:ANA 料金:45,980 円 ∴合計:84,050 円</p> |
| 航空券購入方法 |
| <p><input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:公式サイト)</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> |
| 滞在形態関連 |
| 1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍等) |
| <p><input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ</p> |
| 2) 部屋の形態 |
| <p><input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)</p> |
| 3) 共有部分 |
| <p><input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)</p> |
| 4) 住居を探した方法: |
| <p>エージェントを通しました。</p> |
| 5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) |
| <p>寮が使えずコシウォンでしたが、部屋の中に洗濯機や乾燥機、キッチンがついていたため暮らしやすかったです。その分家賃は高くなるので、留学費用をできる限り抑えたい方にはお勧めしません。</p> |

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

大使館からのメールで情報を収集しました。実際に巻き込まれたことはありません。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

基本的にほとんどの場所にWiFiがあったため、接続に困ったことはありません。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

外国人登録証が発行された後、大学内にある銀行支店で口座を開設し、自分の日本の銀行口座から WISE で送金していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特にありません

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

| | | |
|--|--|---|
| 1) 留学先で取得した単位数合計 | | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 単位 | <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) | |
| 2) 履修登録の時期・方法及び履修制限 | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった: | | |
| 3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。 | | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | | 履修した授業科目名(日本語) |
| 설득커뮤니케이션과 광고 | | 説得コミュニケーションと広告 |
| 科目設置学部・研究科 | 社会科学部メディアコミュニケーション学科 | |
| 履修期間 | 一学期 | |
| 単位数 | 3 | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 対面講義(チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 | |
| 担当教授 | 박진우 교수님 | |
| 授業内容 | 主に広告論についての講義 | |
| 試験・課題等 | 中間、期末試験有 | |
| 感想を自由記入 | 優しい教授で、授業内容も面白かった。 | |

| | | |
|--------------------|---|----------------|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | | 履修した授業科目名(日本語) |
| 매스컴론 | | マスコミ論 |
| 科目設置学部・研究科 | 社会科学部メディアコミュニケーション学科 | |
| 履修期間 | 一学期 | |
| 単位数 | 3 | |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | 対面講義(チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 | |
| 担当教授 | 김지현 교수님 | |
| 授業内容 | マスコミに関する基礎的な理論などの講義 | |
| 試験・課題等 | 中間、期末試験有 | |
| 感想を自由記入 | 毎授業、授業の最後に討論の時間があり、理解を深められた。試験は事前に教授が問題形式や論述問題を提示して下さったため、対策しやすかった。 | |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|--------------------|-------------------------------------|
| 미디어와 문화 | メディアと文化 |
| 科目設置学部・研究科 | 社会科学部メディアコミュニケーション学科 |
| 履修期間 | 一学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 対面講義(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 |
| 担当教授 | 김수철 교수님 |
| 授業内容 | 主にメディアに関する基礎知識 |
| 試験・課題等 | 二回の簡単なクイズと中間・期末試験有 |
| 感想を自由記入 | 試験は二題の論述問題で中間試験はオンライン、期末試験は対面で行われた。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|--------------------|--------------------------|
| 한국의 역사 | 韓国の歴史 |
| 科目設置学部・研究科 | グローバル韓国学専攻 |
| 履修期間 | 一学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 対面講義(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 |
| 担当教授 | 김수미 교수님 |
| 授業内容 | 博物館の訪問や韓国の歴史に関する講義 |
| 試験・課題等 | 試験はなく、中間と期末でレポート提出、発表 |
| 感想を自由記入 | 博物館に実際に授業内で二回訪問。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|--------------------|-------------------------------|
| 말과 글 | 言葉と文 |
| 科目設置学部・研究科 | 教養国語教育委員会 |
| 履修期間 | 一学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 対面講義(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に90分が2回 |
| 担当教授 | 만다 교수님 |
| 授業内容 | スピーキングとライティング |
| 試験・課題等 | レポート提出、チームでのプレゼン発表 |
| 感想を自由記入 | 自己紹介書や企画書、メールの書き方などとても実用的だった。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|--------------------|--------------------------------|
| 한국어어휘와 문장 | 韓国語語彙と文章 |
| 科目設置学部・研究科 | グローバル韓国学専攻 |
| 履修期間 | 一学期 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 対面講義(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に180分が1回 |
| 担当教授 | 이영숙 교수님 |
| 授業内容 | 韓国語の文法 |
| 試験・課題等 | 中間、期末試験有 |
| 感想を自由記入 | 韓国語の文法について細かく学ぶため、韓国語の理解が深まった。 |

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

| | | |
|----------|---------|----------------------------|
| 留学開始年の前年 | 1月～3月 | 特になし |
| | 4月～7月 | 留学申請、面接、学内選考結果発表 |
| | 8月～9月 | 明治大学でのオリエンテーション |
| | 10月～12月 | 出願、入学許可、ビザ申請・取得、航空券購入、事前学習 |
| 留学開始年 | 1月～3月 | 滞在先の契約、履修登録、オリエンテーション |
| | 4月～7月 | 中間試験、学園祭、期末試験 |
| | 8月～9月 | 夏休み、履修登録、秋夕 |
| | 10月～12月 | 中間試験、期末試験、帰国 |
| 留学/帰国年 | 1月～3月 | 留学報告書などの帰国に関する各種手続き |
| | 4月～7月 | |
| | 8月～9月 | |
| | 10月～12月 | |

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

私が漢陽大学を選んだ理由は、第一にソウル市内に位置しており、名門大学として広く認知されていたからです。第二に、他の大学に比べ、交通の便が非常に良い点も選んだ理由の一つです。第三に、募集要項を確認した際、自身の学力や資格が条件に最も適合していると思ったからです。

実際に大学に通ってみて、駅の出口が大学内にあり、大学がソウル市内のどのエリアにも行きやすい場所に位置していたのでとても便利でした。キャンパスはとても広く、食堂やカフェなど飲食店も充実していました。大学内には、銀行や郵便局の支店があり、様々な手続きも大学内で行えるので良かったです。ただ、キャンパスが広く、急な坂が多いため、受ける授業の場所によっては移動が大変でした。授業は基本的に対面で行われ、チームプロジェクトがある授業が多かったです。中間や期末試験も対面の論述試験が多い印象でした。英語で行われる授業には、日本人留学生はほとんどいませんでしたが、韓国語で行われる授業では、学部にもよりますが日本人留学生が複数人いる場合が多かったです。社会科学部(特に観光学科)は日本人が多かったです。

留学生活で特に印象深かったのは学園祭です。有名なアイドルやアーティストがきて公演をするのでとても新鮮で楽しかったです。その大学に通っていないなくても公演を見れる大学もあるので、いろいろな大学の学園祭に行ってみるのも楽しいと思います。

漢陽大学の場合、交換留学生は学生寮が使えず、自身で滞在先を手配しなければならないのが大変でした。費用をできる限り抑えたい方は、学生寮が使える大学を出願することをおすすめします。